

# ニッポンクラウドワーキンググループ

## 設立十二周年 2023年度報告会

### 部会報告

# サムライクラウド部会 活動報告及び活動計画

部会長  
野元 恒志

# サムライクラウド部会 主な議題

3基軸で、ゼロトラストを向上させ、クラウドケイパビリティを高めていく

## SSOを中心とした権限管理

アプリケーションのIDは統合管理され、複数アプリを利用していることを意識することなく利用できる。



## クラウドアプリケーション最適化

アプリケーションは自社運用、SaaSに関わらず、適切な権限で、適切なリソースにアクセスできる。

ゼロトラスト



## APIによるデータ連携

複数クラウドをまたがり、IDによる権限で適切なデータにアクセスする。

# 2023年度の活動報告

## <議論>

- 来期に向けたゼロトラストのアウトプットに関する議論
- 大規模情報漏洩事件の考察
- クライアント証明書プロトコルの話（CMP、SCEP、EST）
- 特権ID管理Apache Guacamole（ワカモレ）と連動したRDP権限管理
  - PPAP問題の話
  - QUICとHTTP/3の話
  - SAML vs OpenID connectの話
  - log4j脆弱性問題の話
  - ファイルサーバのゼロトラストについて
  - 管理者権限について **活動実績**

サムライクラウド部会 月一回 全12回開催

# サムライクラウド2023年度の部外活動

- NCWG第68回会合 2023年4月12日開催  
サムライクラウド部会発表として、  
株式会社プロキューブ 中川路 氏  
「ゼロトラストにおけるファイル共有のあり方」  
と題して成果発表しました。
- 初の神戸での部会開催(オンラインハイブリッド開催)  
2023年5月26日開催

# サムライクラウド2024年度の活動計画

- SAML、OpenSocialをベースとしたビジネス活用のための研究開発の続行
- ZTA標準化の研究による、さらなる提言の公開
- SAML、Oauthなどの認証基盤の具体的利用例や、サービスに関するの評価議論
- 将来の認証技術に関するの最新テクノロジー評価

# クラウドアプリケーション部会 活動報告及び活動計画

部会長  
尾鷲 彰一

# クラウドアプリケーション部会について

昨今では、クラウドの利用は、クラウドサービスとスマートデバイスや、他のハードウェアとの連携など、いわゆるIoT、AIへと発展しています。

例えば、水位の閾値を超えたらLINEで送るなど簡単に連携できるようになりました。

クラウドアプリケーション部会では、そういったクラウド関連の最新の技術の調査や検証から、実際にアプリケーションを開発するまでを行い、そこで得たノウハウを参加メンバー各社、また会合での成果発表などを通し、NCWGWに参加しているみなさん**各社のクラウドケイパビリティの向上、人材育成、また、みなさんのサービスに活用**できるアウトプットを提供していきます。



## 2023年度 活動報告

### ■5月、6月開催

時系列予測モデルでNeural Prophet競馬の予想をする

- ・馬のデータを収集する、パラメタを決めるまでは行ったが、Neural Prophetの環境構築で断念した。  
→ Pythonのバージョンや関連ライブラリとのバージョン不一致でインストールができなかった。Neural Prophetを利用する環境のバージョン管理が必要

### ■7月、8月開催

自然言語処理BERTで、TwitterでバズるTweetを自動生成してみる

- ・(タイミング悪く)TwitterがXに買収され、Tweetを収集できる件数が、有料アカウントだと1000件に制約。  
→ ビジネスでクラウドサービス(特に無料)を利用した場合には、継続困難になるリスクがある

### ■8月、9月開催

音楽自動作成SOUNDRAWで、NCWGのテーマ曲を作ってみる

- ・SOUNDRAWでは、イントロ、Aメロ、A'メロの構成の楽曲は自動生成できるが、イントロ、Aメロ、Bメロサビの構成が生成できなかった。バックミュージック等には使えそう。  
→ AIVAという別のサービスを見つけ、そちらであれば、解決。

## 2024年度 活動報告

### ■前期の活動で思ったこと

AIのサービスも多種多様あり、選択肢が多く存在することを知りました。また、多種あるなかで、それぞれ得意、不得意もあり、使ってみただけ用途にそぐわなかったということもありました。たくさんある中から探すのも大変であり、一覧になっているものがあれば役にたつかと思いました。

### ■活動内容

- ・時系列予測、自然言語処理、音楽作成のジャンルにおいて、調査し一覧を作成する。
  - ・実際に利用して、所感をまとめる。
  - ・上記成果物を公開する。
  - ・一覧のメンテナンス方法の検討
- といった内容で活動していきたいと考えております。

### ■活動予定

- ・年8回 2月、3月、4月、5月、6月、7月、9月、10月を予定しています。
- ・1回の開催あたり、2時間を予定しています。
- ・リアル、オンラインのハイブリッドでの開催を予定しております。
- ・部会終了後には、懇親会の開催を行います。

# クラウドビジネス推進部会 活動報告及び活動計画

部会長  
藤田 浩之

# 活動指針

1. NCWGがメンバー相互の交流の機会を積極的に提供する
2. NCWGメンバー誰もが気軽に参加できる場を作るとともに、クラウドビジネスについての知の共有により、各社のクラウドビジネスを活発化させる
3. クラウドの様々な利活用方法を取り上げ、各社のクラウドケイパビリティの向上とクラウド人材の育成に繋げる

結果としてクラウドサービスの利便性の向上と日本のクラウドビジネスのマーケット拡大に繋げ、日本から発出するクラウドビジネスモデル=**サムライクラウド**の質をみがき、相乗的にスパイラルアップさせることで、新たな価値創造と価値向上を導く。

# 活動内容

- ・ クラウドビジネスサロン

『クラウドビジネスサロン』は、メンバー相互の交流の機会を積極的に作りたいという思いから、みなさんが気軽に参加して「クラウドビジネス」について語り合うことができるように、オンライン、リアル問わず、お酒など飲食しながら「テーマ」に沿った話題で進行するスタイルで開催しています。

# 2023年度 活動実績

クラウドビジネスサロン開催 計5回、会合での発表1回

- ・ 第11回クラウドビジネスサロン
  - 「RPAとリアルタイムデータ解析基盤を連携して、クラウドビジネスに活用する！」
- ・ 第12回クラウドビジネスサロン
  - 「Amazon Open Searchサービスのクラウドビジネスへの活用！」
- ・ **第69回会合 クラウドビジネス推進部会発表**
  - 「RPAを活用し、クラウドケイパビリティをみがぐ！」
- ・ 第13回～第15回クラウドビジネスサロン
  - 「ChatGPTのクラウドビジネスへの活用！」

# 2024年度 活動計画

引き続きクラウドビジネスサロンの開催と、会合での発表を予定

今期中心テーマ

「ChatGPTのクラウドビジネスへの活用<sup>n</sup>」

- ・ 第16回クラウドビジネスサロン
  - テーマ：「ノーコードのクラウドビジネスへの活用！」
  - 日 時：2024年1月15日（月）18：30～
  - 場 所：Full House 会議室（千代田区平河町2-7-2 VORT永田町 6F）および、オンライン

是非みなさん、ご参加ください

# ニッポンクラウドワーキンググループ 2024年度スローガン

*Beyond the Clouds 24 !*

『クラウドケイパビリティを高め、  
次のクラウドビジネスをつかむ！』